

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第43回
岡山県代協

連携の力で代協活動を活発に

岡山県代協は2023年3月末時点で正会員数アウンサー久保田夏菜さんが「現役アウンサーが280名、一般会員30名、賛助会員16名。岡山東・岡山西・岡山中・倉敷北・倉敷南・津山の6支部および日本代協4委員会に総務・広報を加えた6委員会を構成し、企画運営・活動をしています。支部活動では、年4回の支部会開催を目標に、企画準備のため支部役員会も開催しています。特に年に一回、顧問弁護士

の講演会を支部会のメニューとして、総務委員会が講演の演題を決め県内の支部のサポートをしています。また毎年5月開催の定時総会、総務委員会が中心となり、岡山独自に定時総会、外部講師による講演会、暴力追放大会・交流会を丸一日かけて開催しています。今年5月26日、広島

を中心に活動中のフリーアウンサー久保田夏菜さんが「現役アウンサーが280名、一般会員30名、賛助会員16名。岡山東・岡山西・岡山中・倉敷北・倉敷南・津山の6支部および日本代協4委員会に総務・広報を加えた6委員会を構成し、企画運営・活動をしています。支部活動では、年4回の支部会開催を目標に、企画準備のため支部役員会も開催しています。特に年に一回、顧問弁護士



清掃活動



車いす贈呈

すことができるよい機会であるといえます。また、対外的社会貢献活動も活発で、献血大会の年2回開催。岡山市内の河川公園の清掃活動、県内の介護施設などに車いすの贈呈を行っており、各保険会社支店長をはじめ社員の方、民間のボランティアにも協力していただいています。また一昨年、岡山県社会保険労務士会とも提携協定を結び、関係が形骸化しないよう提携一周年セミナーを開催し、お互いの役員同士で交流を深め、両会の絆を深めています。

正会員280名というメリットもデメリットもありますが、会員満足度を高めていき、さまざまな団体との連携を深めていくためにも、裏方の体制が必要で、事務局を含め理事・役員・監事達の志とリーダーシップが高まることにより、目標に向かって進むことができると考えています。これからもお客様にとって満足いただけるよう保険業界の資質を押し上げていってほしいと願いながら、日々汗をかいて活動しています。

(岡山県代協 歳森宏)